



稲羽コミュニティセンターにて、『認知症サポーター養成講座』として、稲羽地区のシニアクラブの皆さんにお話をさせていただきました。

現在、稲羽地区では、地域包括支援センターつつじ苑が講師を務めさせていただいた分だけで、約570人の認知症サポーターがおられ、それぞれのご近所で、町で、できる範囲で見守りをされています。これからも認知症サポーターを増やしていくとともに、すでにオレンジリングを持っておられる皆さんと、市や包括、関係機関が協力して、無理なく認知症の方の見守りを続けていく方法を、皆さんのご意見をお聞きしながら、市や他地区の地域包括支援センターとも一緒に考えていきたいです。



まちがい探し！ちょうど1年前、23年7月号の写真と、ちがう点はどこでしょう？（答えは下です）

「もっとあーしろ、こーしろ。アレも載せろ」等、ご意見お待ちしております。

電話 058-371-2226 FAX058-371-8431 （担当 長谷川・西脇・林）

（答え）服の色、めがねの色、年齢